事業シート（令和9年度予算）

事業名	52100　畜産事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		目	1	畜産総務費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
農業粗生産額（畜産を含む、年間）	287.5億円		270億円
「地元の農産物や木材が広く消費され、農畜産業や林業が活性化している」と感じている市民の割合	52.9%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		1,019	980	1,843			
特定財源	国費（　　）						
	県費（ 県移譲事務交付金 ）	30	30	30			
	その他（ 敷地占用料、診療費等手数料 ）	36	41	36			
一般財源		953	909	1,777			

新規・拡充	主な事業内容						
	飛騨畜産振興会負担金	749	749	763			
	農畜産物プロモーション促進			850			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 1,500 増減 (d)-(c)
1,119			△ 724
30			0
36			0
1,053			△ 724

要求額	説明
769	
120	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・飛騨畜産振興会（飛騨3市1村及びJAなどで構成）で、畜政活動・畜産経営指導・共進会の開催をするとともに、家畜伝染病への対応として防疫資材等の支援の実施 ・飛騨牛改良協議会の研修会の実施 ・岐阜県畜産共進会の実施	
評価等	・飛騨畜産振興会の活動を支援することにより、飛騨地域の3市1村、畜産関係団体及び畜産農家間において、今まで以上の緊密な連携、情報の共有が図られた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・家畜市場価格、各農家の経営状況などを把握確認し、また、畜産情勢全般を注視しながら事業継続の有無や、ニーズに沿った事業の検討を行う。 ・各団体の活動に対しての支援を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52205　繁殖雌牛導入支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,309頭		－

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		2,770	2,074	2,420			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（財産収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	1,000	1,562				
一般財源		1,770	512	2,420			

新規・拡充	主な事業内容						
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金（債務負担）・保証料補給金	2,760	2,074	2,410			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / R9予算 増減 (d)-(c)
			2,800
3,160			740
3,160			740

要求額	説明
3,150	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・導入資金利子補給　　6件　239頭 ・導入資金保証料補給　　7件　31頭	
評価等	・繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の頭数維持及び繁殖牛の更新などに効果があった。	
次年度以降の考え方（担当課）	・飛騨牛の改良・増頭や更新への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52210　家畜防疫衛生事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	5	農林水産業費
					項	2	畜産業費
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		目	2	畜産振興費

総合計画	重点戦略	方向性		
		ポイント		
	分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション
		施策分野	(1)	農業・林業・畜産業

根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。	概要	・伝染病調査及び発生予防 ・法定家畜伝染病予防接種助成 ・家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
農業粗生産額（畜産を含む、年間）	287.5億円		270億円

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		2,160	1,560	890			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（家畜診療等収入　）	2,160	1,560	890			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	防疫用医薬品等	430	351	440			
	法定家畜伝染病予防補助金	30	3	30			
	豚熱（CSF）対策	300	293	420			
	家畜防疫対策の強化	1,400	914				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	2,200 増減 (d)-(c)
990			100
990			100
0			0

要求額	説明
440	
30	
450	
70	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・法定家畜伝染病（鶏ニューカッスル病）予防接種助成1,000羽（計画に対し接種羽数の減） ・豚熱（CFS）対策として薬剤等配布 ・市内の畜産農家に対し、防疫対策用の進入禁止看板を配布	
評価等	・防疫事業を実施し、家畜伝染病の発生予防に努めた。 ・農場に進入禁止看板を設置することで、家畜伝染病予防及び拡大防止を図った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・家畜防疫の広域体制を更に強化するため、県、近隣市村及び関係団体と協力して進める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・家畜伝染病等の防疫対策強化のための経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52215　家畜人工授精事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,309頭		－

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		24,760	23,941	25,940			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（人工授精等手数料、飛騨高山ふるさと基金繰入金　等）	15,012	15,540	20,512			
一般財源		9,748	8,401	5,428			
新規・拡充	主な事業内容						
	家畜人工授精事業	24,760	23,941	25,940			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 / 市長査定額	24,800 / 増減 (d)-(c)
25,976			36
6,203			△ 14,309
19,773			14,345
要求額	説明		
25,976			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・人工授精　2,660件 ・受精卵移植　164件 ・受精卵採取　14件	
評価等	・市内全域の人工授精業務を委託対応した。 ・農家に対しては、県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し「飛騨牛」のブランド力向上に努めた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・県家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に活用し、ブランド力の向上を推進する。 ・受精卵移植の推進により、飛騨牛の改良、増頭を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52217　家畜診療所運営事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	5	農林水産業費
					項	2	畜産業費
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		目	2	畜産振興費

総合計画	重点戦略	方向性		
		ポイント		
	分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション
		施策分野	(1)	農業・林業・畜産業

根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
畜産粗生産額（年間）	287.5億円		270億円

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		16,712	15,097	20,455			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（家畜診療等収入　）	16,712	15,097	20,455			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	家畜診療所運営	16,712	15,097	17,955			
	診療用機械器具の導入			2,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	実施計画額 市長査定額	16,800 増減 (d)-(c)
19,175			△ 1,280
19,175			△ 1,280
0			0
要求額	説明		
19,175			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・家畜診療所開設（R2.4） 職　員　所長１名・獣医３名（うち１名所長兼務）・事務１名 R7.4～R8.3月まで 事務所　市役所６階畜産課内 薬品庫　市役所地下駐車場内 業　務　⑴診療　家畜の診療 ⑵検診　子牛の産後特徴検査、感染病予防、妊娠鑑定 ⑶防疫衛生　伝染性病疫予防、飼養衛生管理指導	
評価等	・獣医師3名体制で、畜産農家への診療、検診、防疫衛生業務等を実施し、畜産農家の経営安定に努めた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・家畜の診療及び検診を実施することで、疾病を予防、治療し畜産経営の安定と農家所得の向上につなげる。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52220　繁殖牛舎整備費助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3，600頭（R7）を目指すため、飛騨牛の地元素畜率の向上と飛騨牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,309頭		－
肉用牛繁殖農家数（一貫経営を含む）	106戸		－

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		21,000	20,987	51,470			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　繁殖牛舎等建設支援事業　1/3、1/4　）	8,500	3,082	27,500			
	その他（　飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	6,000	11,000	20,000			
一般財源		6,500	6,905	3,970			
新規・拡充	主な事業内容						
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	9,000	1,967	30,750			
	自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成	2,000	2,412	6,850			
	小規模農家等の牛舎等改修に対する助成	10,000	16,608	13,870			
○	畜産・酪農収益力強化整備等に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 / 市長査定額	21,000 / 増減 (d)-(c)
195,080			143,610
176,800			149,300
			△ 20,000
18,280			14,310
要求額	説明		
13,075			
17,718			
9,010			
155,277			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・省力化施設整備　3件 ・自給飼料拡大支援　3件 ・小規模農家等牛舎改修等支援　30件	
評価等	・初期投資の助成により、畜産農家の経営安定及び頭数維持につながった。 ・省力化施設整備により、畜産農家の労働力の負担軽減につながった。 ・牛舎等の老朽化等に伴う修繕や防疫対策設備の整備等への助成により、畜産経営の維持につながった。	
次年度以降の考え方（担当課）	・飼養頭数の増頭または維持のため、より効果的な助成事業を検討する。 ・畜産農家の労力の負担軽減や経営の維持を図るため継続して助成制度を実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・畜産クラスター協議会が収益力強化に向けた施設整備等をする際の支援に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52225　家畜改良推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。	概要	・各種品評会の開催

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,309頭		－

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		45,308	43,277	2,820			
特定財源	国費（ 粗飼料価格高騰対策事業費 10/10 ）		41,055				
	県費（ ）						
	その他（ 飛騨高山ふるさと基金繰入金 ）	22,000	1,000	2,000			
一般財源		23,308	1,222	820			
新規・拡充	主な事業内容						
○	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,250	1,250	1,250			
	家畜改良推進事業	1,116	972	1,020			
○	畜産経営対策事業						
	防疫巡回指導事業			550			
	粗飼料価格高騰対策事業	42,942	41,055				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			7,300
53,158			50,338
			△ 2,000
53,158			52,338

要求額	説明
8,398	全国和牛能力共進会（北海道大会）開催
1,055	
43,705	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・全国和牛能力共進会への支援（飛騨畜産振興会への負担金） ・粗飼料価格高騰対策事業助成　131件	
評価等	・市共進会をはじめ、各種共進会への参加により畜産農家の飼育意欲等が向上した。 ・粗飼料高騰対策支援を実施したことにより、畜産農家の経営安定が図られた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・県、隣接市村、JA等の関係機関との連携を密にし、各種品評会を実施し、飛騨地域の更なる組織強化及びブランド化を図る。 ・家畜伝染病発生や畜産農家の防疫対策等について、注視しながら検討し、必要であれば実施する。 ・粗飼料の価格高騰状況や農家の経営に注視しながら、必要に応じて助成を検討する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・県、市町村、JA等関係機関との連携による更なるブランド化の推進及び全国和牛能力共進会に向けての必要な経費を計上 ・畜産経営の支援に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52230　牧場運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
農業粗生産額（畜産を含む、年間）	287.5億円		270億円

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		22,103	19,649	23,572			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（放牧料、飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	14,000	15,566	21,000			
一般財源		8,103	4,083	2,572			
新規・拡充	主な事業内容						
	市営牧場の管理委託（岩井、久手、一色、飛騨御岳）	15,300	13,536	15,780			
	施設整備	1,500	1,067	3,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			22,200
23,092			△ 480
6,000			△ 15,000
17,092			14,520

要求額	説明
17,120	
500	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数　43,773頭 ・整備事業（一色牧場内道路修繕工事）　968千円	
評価等	・夏山冬里方式により、家畜飼料経費の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・牧場の利用状況及び管理方法の検証を行うとともに、放牧時における家畜伝染病防疫体制の強化を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52235　優良飛騨牛固定推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛騨牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
生乳生産量（年間）	8,934t		－
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,309頭		－

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		27,260	25,831	28,420			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（優良雌牛保留対策事業雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金　等）	13,120	14,595	14,700			
一般財源		14,140	11,236	13,720			
新規・拡充	主な事業内容						
	優良雌牛確保対策に対する助成	22,240	20,769	23,400			
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	4,110	4,110	4,110			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	27,300 増減 (d)-(c)
29,270			850
11,700			△ 3,000
17,570			3,850
要求額	説明		
23,400			
4,110			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・優良雌牛確保対策　　89頭 ・優良乳用牛保留・導入対策　30頭	
評価等	・肉用牛繁殖雌牛や乳用牛の素牛購入にかかる経費は畜産農家にとって、大きな負担であるが、本事業を実施したことで、農家負担の軽減、飛騨牛の頭数維持に努めることができた。 ・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営への影響を和らげると同時に経営安定が図られた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・条件に該当する優良な雌子牛の掘り起こしや導入を行い、更なる保留、導入の推進を図り、飛騨牛ブランドの強化を図る。 ・優良雌牛の増頭を推進することにより、肉用牛及び乳用牛の経営基盤を強化し、経営安定を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	52245　飛騨食肉センター助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	Ⅱ　いとなみを育てる 農林畜産業を守り、育みます
担当課	農政部　畜産課	内線	2239		目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成（BSE対策） ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成（と畜部門運営経費の一部助成）

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,706頭		－

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		25,905	25,577	38,720			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（飛騨高山ふるさと基金繰入金）			31,700			
一般財源		25,905	25,577	7,020			
新規・拡充	主な事業内容						
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	25,900	25,577	38,720			
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 / 市長査定額	26,000 / 増減 (d)-(c)
26,050			△ 12,670
			△ 31,700
26,050			19,030

要求額	説明
26,050	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成（BSE対策） ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成（と畜部門運営経費の一部助成）	
評価等	・飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている（現在19の国や地域へ輸出） ・飛騨3市1村の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・各種助成事業を継続実施する中、肉豚出荷の助成については、状況を把握しながら検証及び検討を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	